

## 【胸部レントゲンだけでは不十分な可能性】 ～クローズアップ現代にみる「がん検診の大家」 が経験した、肺がん発見の死角とCTの重要性～



皆様は、4月15日にNHKの『クローズアップ現代』で放送された、『それでも、検診を受けてほしいがん患者になった医師の告白』をご覧になりましたでしょうか。

日本のがん検診の第一人者であり、長年「検診の普及」に尽力してこられた医師が、毎年欠かさず胸部レントゲン検査を受けていたにもかかわらず、自らのがんが「ステージ4の肺がん」で見つかったという、衝撃的な内容でした。なぜ、専門家が毎年検査を受けていても見逃されてしまったのか？それは、胸部レントゲン検査には物理的な「限界」があるからです。

### ■ レントゲンの「死角」と、専門家が勧めるCT検査

胸部レントゲンは、肺全体を平面として捉えるため、心臓や鎖骨、太い血管と重なる部分が「死角」となります。専門家による読影であっても、これらの死角に隠れた数ミリの初期がんは、判別が極めて困難です。

こうした背景から、現在、肺がん診療の第一線で活躍する専門医たちの間（エキスパートオピニオン）では、以下のような見解が一般的となっています。

「肺がんの早期発見を真に目指すのであれば、肺野全体を立体的に撮影し、死角をゼロにするCT検査が不可欠である」

CT検査はレントゲンと比較して、早期がんの発見率が約10倍というデータもあり、特に50歳前後からは一度は受けておくべき検査とされています。

### ■ 榊原サピアタワークリニックの「低線量CT」

「CTは被ばくが心配」「時間や費用がかかりそう」と思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、当クリニックのCT検査は、受診者様の負担を最小限に抑えています。

- 最新の80列CTを導入：従来に比べ、さらに高画質かつスピーディーな撮影が可能になりました。
- 安心の低線量：AI技術などを活用することにより、被ばく線量を大幅に低減しつつ、診断に必要な精度を維持しています。
- わずか5秒の息止め：撮影時間はあっという間です。お忙しい皆様の時間を奪いません。
- お手頃な価格設定：早期発見の機会を一人でも多くの方に持っていただくため、オプション料金は11,000円（税込）に設定しております。

### ■ 一度はCTを行い人生に安心を

「症状がないから大丈夫」「喫煙歴がないから大丈夫」と思いがちですが、肺がんは症状が出てからでは遅いことが多く、また喫煙歴のない方に肺がんが発見される頻度は近年増えております。「もし、あの時CTを受けていれば」という後悔をなくすために、今年の間ドックでは、従来のレントゲン検査を一步進め、「胸部CT検査」による安心のアップグレードを検討してみませんか？

ご質問やご相談は、いつでもスタッフにお気軽にお声がけください。



当院の最新の80列CT

Notice

＼ご好評につき開催中！人間ドック20%OFFキャンペーン／

皆様の健やかな毎日のために、現在「午後ドック2割引キャンペーン」を実施しております。5月29日(金)までの期間限定で、午後の時間帯の人間ドックが通常より大変お得に受診いただけます。「最近、健康診断を受けていないな」という方も、この機会に専門医の揃う当クリニックでご自身の体を詳しくチェックしてみませんか？詳しくはホームページ →

または当クリニック受付までお問い合わせください

